



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 芦森工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 3526 URL <https://www.ashimori.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 財津 裕真
問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 七澤 一真 TEL 06-6105-1863
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	17,522	17.8	1,154	131.2	1,410	69.1	1,053	33.5
2024年3月期第1四半期	14,879	6.7	499	4,989.7	833	154.5	789	229.2

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 882百万円 (63.0%) 2024年3月期第1四半期 541百万円 (337.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	175.39	174.99
2024年3月期第1四半期	131.38	131.12

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	54,195	22,850	42.1
2024年3月期	53,861	22,566	41.8

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 22,798百万円 2024年3月期 22,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	100.00	100.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,000	△0.6	3,200	△14.8	3,200	△23.8	2,000	△37.8	333.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	6,056,939株	2024年3月期	6,056,939株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	51,238株	2024年3月期	50,933株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	6,005,792株	2024年3月期1Q	6,005,961株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(重要な後発事象)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、原材料費やエネルギー費の高止まりに加え、人件費の上昇が引き続き収益を圧迫する要因となっておりますが、自動車安全部品事業での生産性向上や、機能製品事業の主力である管路更生事業の堅調な業況下での積極的な受注活動などにより、グループを挙げた品質の確保とともに、収益力の向上に努めてまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は17,522百万円（前年同期比2,642百万円の増収）となりました。

損益面におきましては、営業利益は1,154百万円（前年同期比655百万円の増益）となり、第1四半期としては過去最高となりました。また、外貨建債権や海外連結子会社に対する貸付金の期末為替レートによる評価に係る為替差益260百万円を計上した結果、経常利益は1,410百万円（前年同期比576百万円の増益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,053百万円（前年同期比264百万円の増益）となりました。

以下、各事業セグメント別に概況をご報告申し上げます。

当社は、事業本部制を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「自動車安全部品事業」「機能製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

①自動車安全部品事業

一部の顧客および地域で生産調整の影響がありましたが、円安効果と原材料費の市況変動分の一部を売価に転嫁した結果、シートベルト関連、エアバッグ関連、内装品関連ともに増収となりました。

この結果、当事業の売上高は12,944百万円（前年同期比1,695百万円の増収）となりました。増収に伴い損益面も改善し、営業利益は769百万円（前年同期比270百万円の増益）となりました。

②機能製品事業

バルテム関連（管路更生事業）は、過去最高の受注水準となっており、前期からの下水道分野を中心とした繰越工事は前年同期より大幅に増加し、順調な滑り出しとなりました。

防災関連は、民間および消防向け防災関連資機材の販売は堅調に推移しておりますが、石油コンビナート向け大型案件の納入があった前年同期比で減収減益となりました。

産業資材関連は、需要は全般的に回復傾向にあり、中でも主力の高機能資材織物および防火シャッター用シリカスクリーンの販売は堅調に推移しております。また住宅・土木関連向け地盤改良商品は、当期に大型土木工事案件の施工・納入がありました。

この結果、当事業の売上高は4,569百万円（前年同期比946百万円の増収）となり、営業利益につきましては524百万円（前年同期比350百万円の増益）となりました。

③その他事業

当事業の売上高は8百万円、営業利益は4百万円となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末における総資産は54,195百万円であり、前連結会計年度末に比べ333百万円増加しました。これは主に現金及び預金の増加1,336百万円、売上債権の減少1,000百万円、棚卸資産の減少232百万円等が影響したものです。

負債は31,344百万円であり、前連結会計年度末に比べ49百万円増加しました。これは主に仕入債務の減少2,195百万円、短期借入金の増加1,743百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加71百万円、長期借入金の減少153百万円、デリバティブ債務の増加599百万円等が影響したものです。

純資産は22,850百万円であり、自己資本比率は42.1%（前連結会計年度末は41.8%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の連結業績予想につきましては、2024年5月10日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,290	6,626
受取手形、売掛金及び契約資産	13,012	12,016
電子記録債権	1,840	1,835
商品及び製品	2,600	2,470
仕掛品	1,428	1,503
原材料及び貯蔵品	9,135	8,957
その他	1,414	1,698
貸倒引当金	△68	△67
流動資産合計	34,652	35,040
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,451	5,589
機械装置及び運搬具(純額)	3,102	3,099
工具、器具及び備品(純額)	1,223	1,168
土地	5,868	5,723
リース資産(純額)	52	49
建設仮勘定	85	222
有形固定資産合計	15,783	15,852
無形固定資産		
のれん	435	394
その他	364	385
無形固定資産合計	799	779
投資その他の資産		
投資有価証券	1,646	1,566
繰延税金資産	249	214
退職給付に係る資産	505	511
その他	239	244
貸倒引当金	△15	△15
投資その他の資産合計	2,625	2,522
固定資産合計	19,209	19,155
資産合計	53,861	54,195

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,435	6,502
電子記録債務	5,561	3,299
短期借入金	2,135	3,879
1年内返済予定の長期借入金	2,801	2,872
1年内償還予定の社債	3,000	3,000
リース債務	18	13
未払金	1,284	1,378
未払法人税等	474	304
未払消費税等	172	221
賞与引当金	636	323
役員賞与引当金	62	—
製品保証引当金	67	68
その他の引当金	35	20
デリバティブ債務	—	599
その他	1,239	1,599
流動負債合計	23,924	24,083
固定負債		
長期借入金	5,000	4,847
リース債務	52	52
退職給付に係る負債	1,938	1,910
資産除去債務	29	29
繰延税金負債	265	337
その他	84	84
固定負債合計	7,370	7,261
負債合計	31,295	31,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,388	8,388
資本剰余金	1,632	1,632
利益剰余金	10,901	11,354
自己株式	△148	△148
株主資本合計	20,774	21,226
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	519	469
繰延ヘッジ損益	—	△599
為替換算調整勘定	1,022	1,502
退職給付に係る調整累計額	202	198
その他の包括利益累計額合計	1,743	1,572
新株予約権	24	27
非支配株主持分	24	24
純資産合計	22,566	22,850
負債純資産合計	53,861	54,195

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	14,879	17,522
売上原価	12,525	14,593
売上総利益	2,354	2,929
販売費及び一般管理費	1,855	1,775
営業利益	499	1,154
営業外収益		
受取利息	3	4
受取配当金	12	13
受取賃貸料	12	10
為替差益	343	260
助成金収入	15	0
その他	22	45
営業外収益合計	410	334
営業外費用		
支払利息	48	39
賃貸収入原価	3	3
持分法による投資損失	21	16
その他	3	19
営業外費用合計	76	78
経常利益	833	1,410
特別利益		
投資有価証券売却益	129	74
特別利益合計	129	74
特別損失		
製品保証損失	—	4
特別損失合計	—	4
税金等調整前四半期純利益	963	1,479
法人税、住民税及び事業税	18	292
法人税等調整額	155	133
法人税等合計	174	426
四半期純利益	789	1,053
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	789	1,053

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	789	1,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	78	△49
繰延ヘッジ損益	△697	△599
為替換算調整勘定	368	459
退職給付に係る調整額	△1	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	4	20
その他の包括利益合計	△248	△171
四半期包括利益	541	882
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	540	881
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。

なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(追加情報)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	406百万円	407百万円
のれんの償却額	40百万円	40百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	自動車 安全部品 事業	機能製品 事業	計				
売上高							
自動車安全部品	11,248	—	11,248	—	11,248	—	11,248
パルテム	—	1,748	1,748	—	1,748	—	1,748
防災	—	617	617	—	617	—	617
産業資材	—	1,257	1,257	—	1,257	—	1,257
その他	—	—	—	6	6	—	6
顧客との契約から生じる 収益	11,248	3,623	14,871	6	14,878	—	14,878
その他の収益	—	—	—	1	1	—	1
外部顧客への売上高	11,248	3,623	14,871	8	14,879	—	14,879
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	11,248	3,623	14,871	8	14,879	—	14,879
セグメント利益	498	174	673	3	676	△177	499

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業と売電事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△177百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)3
	自動車 安全部品 事業	機能製品 事業	計				
売上高							
自動車安全部品	12,944	—	12,944	—	12,944	—	12,944
パルテム	—	2,489	2,489	—	2,489	—	2,489
防災	—	297	297	—	297	—	297
産業資材	—	1,782	1,782	—	1,782	—	1,782
その他	—	—	—	6	6	—	6
顧客との契約から生じる 収益	12,944	4,569	17,514	6	17,520	—	17,520
その他の収益	—	—	—	1	1	—	1
外部顧客への売上高	12,944	4,569	17,514	8	17,522	—	17,522
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	12,944	4,569	17,514	8	17,522	—	17,522
セグメント利益	769	524	1,293	4	1,297	△143	1,154

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産事業と売電事業を含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△143百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれんの発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。